歴史スポットめぐり

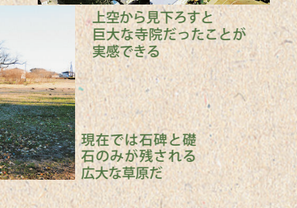
常陸国の国府が置かれていた石岡市。
出土した遺跡や古社を通じて、ふるさとの歴史にふれ、
学ぶ旅へ出かけよう！



平成29年(2017)10月13日に国の史跡に指定された



歴史を感じながら、情緒のある旅ってのもいいよねぇ～



常陸国誕生秘話を探る かつての中心地

現石岡市立石岡小学校内にある国府跡。かつてはこの一帯が常陸国の中心地であったことを裏付ける遺跡が分布している。発掘調査により、掘立柱建物跡の柱穴や常陸国分寺跡と同種の瓦などが発見されている。敷地内にある「石岡市立ふるさと歴史館」では、発掘された遺跡や常陸国分寺の模型など、先史時代から近代までの貴重な資料が展示されている。

常陸国府跡

●ひたちこくふあと

MAP P27A2

DATA 住総社1-2 交JR石岡駅から徒歩約15分 休見学自由(学校敷地内につき、見学時注意) P10台

石岡市立 ふるさと歴史館

●いしおかしりつふるさとれきしかん

☎0299-23-2398 MAP P27A2

DATA 住総社1-2-10(石岡小学校敷地内) 交JR石岡駅から徒歩約15分 料入館無料 時10時～16時30分 休月曜(祝日の場合は翌日) P10台



❶現在、遺跡は埋め戻しを行い、小学校の校庭の地下に保存されている ❷❸石岡市立ふるさと歴史館の2階にある常設展示室。常陸国分寺の精巧な模型が展示されている

常陸国分寺跡

●ひたちこくぶんじあと

MAP P27B1



趣のある石岡市指定文化財・旧千手院山門が残されている



朱塗りの薬師堂が美しい

DATA 住府中5-1-5 交JR石岡駅から徒歩約15分 料休見学自由 Pなし

1300年前の寺院跡 国の特別史跡に指定

天平13年(741)、聖武天皇の勅命により、国家鎮護・万民息災を願い建立された寺院。「常陸国分寺」は、8世紀中頃の建立で、約20名の僧侶が常駐した大寺院だったという。また、「常陸国分尼寺」は、正式には「法華滅罪之寺」といい、発掘調査によって「法華」と書かれた土器が発見された。現在は石碑と礎石のみが残り、市民の憩いの場だ。

常陸国分尼寺跡

●ひたちこくぶんにじあと

MAP P26C3

DATA 住若松3-1 交JR石岡駅から徒歩約30分 料休見学自由 Pなし

上空から見下ろすと巨大な寺院だったことが実感できる



現在では石碑と礎石のみが残される広大な草原だ

都々一坊扇歌堂

●どどいつぼうせんかどう

MAP P27B1

常陸国分寺跡境内にあり、初代都々一坊扇歌を祭る。扇歌は文化元年(1804)、現在の常陸太田市磯部に生まれ、江戸後期に都々逸節を広め、石岡で没した。

DATA 住府中5-1-5 交JR石岡駅から徒歩約15分 料休見学自由 Pなし



堂内には扇歌の肖像画がある

5世紀に築造された巨大な前方後円墳はだれの墓？

舟塚山古墳

●ふなつかやまこふん

MAP P26C4

5世紀初頭頃の築造と推定されている前方後円墳で、全長186m、前方部幅100m、後円部径90m、前方部高10m、後円部高11mという規模は東日本最大級。周囲に存在する円墳からは短甲、直刀、盾などの副葬品が発見された。

DATA 住北根本597 交常磐自動車道千代田石岡ICから車で約10分 料休見学自由 P8台



前方後円墳の形状がはっきり残されている

瓦塚窯跡

●かわらつかかまあと

MAP P26B2

主に奈良時代の天平13年(741)、常陸国分寺・国分尼寺が建立された際に、その屋根に葺く瓦類を製造した窯跡である。

DATA 住部原 交常磐自動車道石岡小美玉スマートICから車で約20分 料休見学自由 Pなし

古くから鎮守として祭られてきた小さな宮

高浜神社

●たかはまじんじゃ

MAP P26D4

古くから高浜の鎮守として尊崇を集めてきた古社。国司が常陸国の一ノ宮である鹿島神宮に参拝する際、天候悪化などで出航できないときは、高浜の渚に青草で仮殿(青屋)を造って鹿島神宮を遥拝したと伝えられる。





❶苔むした屋根が長い歴史を感じさせる ❷本殿と拝殿の伝統的な茅葺きの切妻が見事。毎年7月の最終土・日曜には、仮殿(青屋)にちなんだ高浜神社青屋祭が開催される

DATA 住高浜865 交JR高浜駅から徒歩約8分 料休見学自由 P5台

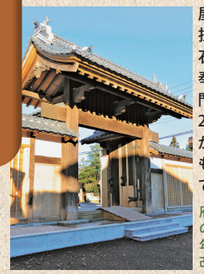
水戸徳川家の分家・府中松平藩陣屋の表門

石岡の陣屋門

●いしおかのじんやもん

MAP P27A2

県指定文化財・石岡の陣屋門は、元禄13年(1700)から石岡の中心部を領した府中松平藩が設置した陣屋の表門。陣屋は地方行政を担った役所で、石岡の場合は郡奉行、手代、足軽、門番などおよそ20名程度の藩士が置かれていたものと推測されている。



府中松平藩陣屋の表門が平成26年(2014)に全面改修された

DATA 住総社1-2-5 交JR石岡駅から徒歩約12分 料休見学自由 Pあり

室町時代に建てられたと伝わる重厚感に圧倒される

善光寺楼門

●ぜんこうじろうもん

MAP P26B2

善光寺は室町時代の文亀元年(1501)に小田城主・小田成治が母のために建立したと伝わる。現在、善光寺楼門は平屋建てだが、修理時に建築部材を調査したところ、2階部分の途中まで造られていることが判明した。本堂跡地奥に小田氏累代の墓と伝わる五輪塔群が残る。



楼門をくぐると五輪塔が立ち並んでいる

DATA 住太田1887 交常磐自動車道石岡小美玉スマートICから車で約25分/北関東自動車道笠間西ICから車で約10分 料休見学自由 Pなし

1000年続く社でお待ちしています



常陸國總社宮例大祭(石岡のおまつり)で知られる荘厳な社

常陸國總社宮

●ひたちのくにそうしゃぐう

☎0299-22-2233 MAP P27A3

約1000年前に常陸国(現茨城県)の神々を国府に合祀したのが創建の由来。寛永4年(1627)建造の本殿や、ヤマトタケルノミコトが腰かけた伝説の石など境内にはさまざまなみどころがある。手塚治虫作品とコラボレーションしている御朱印帳やお守りも人気。



❶西向きの拝殿は霞ヶ浦と筑波山を一望し、常陸国で最も眺めがよいとされる丘に立つ ❷9月に開催される常陸國總社宮例大祭(石岡のおまつり)のほか6月の「茅の輪くぐり」など、さまざまな祭りが行われる ❸本殿は石岡市有形文化財に指定される境内最古の建造物

DATA 住総社2-8-1 交JR石岡駅から徒歩約15分 料見学自由(社務所は9時～11時50分、12時50分～17時) 休無休 P30台



親鸞聖人ゆかりの山寺は庭園が見事

板敷山大覚寺

●いたじきさんだいかくじ

☎0299-43-2735 MAP P26B1

石岡市北部の板敷山を背後にした古刹で、その歴史は後鳥羽院の皇子・正懐親王が東国を行脚した際に、阿弥陀如来を安置したことに始まるとされている。のちに親鸞聖人が常陸国を訪れた際には、同寺が布教活動を支えたと伝えられている。本堂左側の奥には中央に池を配した庭園が広がっている。紅葉の季節の美しさは息をのむほどだ。

DATA 住大増3220 交常磐自動車道石岡小美玉スマートICから車で約25分/北関東自動車道笠間西ICから車で約10分 料休見学自由 P30台

❶寺の背後にそびえる板敷山は「親鸞聖人法難の地」として知られている ❷裏見無しの庭と評される庭園は、東西南北のいずれの方向から眺めても美しいと評判

気になるテーマをcheck！ 個性派スポット

動物とのふれあいやオリジナルグルメなど、さまざまな体験を楽しめるおもしろスポットへGO!

雄大な動植物公園。芸達者なサルに感服!?

東筑波ユートピア

●ひがしつくばゆーとぴあ

☎0299-43-6656 MAP P26A3

峰寺山の山頂付近に広がる、緑と花と動物の里。人気の「おさるのステージ」は、不定期のイベント開催で、公式WEBサイトにおいて開催日をお知らせ。ネコとのふれあいやイヌのお散歩、動物へのおやつあげ体験も楽しみだ。



イノシシへのおやつあげ体験も行っている

DATA 住吉生2729-1 交常磐自動車道土浦北ICから車で約25分 料入園1200円 時10～16時 休木曜(荒天時による臨時休園あり) P100台

オリジナルグルメも必食。ダチョウを知り尽くす

ダチョウ王国

●だちょうおうこく

☎0299-23-2245 MAP P26C3

日本最大級のダチョウ飼育数を誇る観光牧場。アルパカやカピバラなど約60種類の動物とゼロ距離でふれあえ、エサやりも楽しめる。ダチョウ肉を使用したバーガーや串焼きなども楽しみの一つ。



好奇心旺盛なダチョウの姿に心癒やされる

DATA 住半ノ木14052 交常磐自動車道石岡小美玉スマートICから車で約10分 料入園1200円 時10時～16時30分(10～2月は～16時。最終入園は閉園時間の30分前) 休第2水曜(祝日、8月を除く。荒天時による臨時休園あり) P100台